

わたしのまちの

能勢町 NOSE CHO

風物詩

「おおさかのてっぺんフェスティバル」の開催

能勢町は大阪府の最北端に位置する里山に抱かれた町です。

栗の代表的な品種である「銀寄」の原産地であることから、この特産品を前面に押し出し、秋の観光イベントとして、昭和59年以来「のせ栗まつり」を開催してきました。

「おおさかのてっぺんフェスティバル」への改称

本年10月23日（日）、このイベントを「おおさかのてっぺんフェスティバル」と名称を改め、能勢町を『まるごと』PRするイベントを開催しました。

「おおさかのてっぺん」というキャッチコピーは、大阪府の最北端に位置する本町の特性から、また、「最高、頂上」という意味からとっています。能勢町が、大阪府内で一番の町をめざすためにも、以前から様々なシーンで使用していましたが、一気に広がったきっかけは、平成22年4月に発行した観光情報誌の誌名を「おおさかのてっぺん」としたことによります。この情報誌は、発売から1年で1万部を販売し、「能勢町＝おおさかのてっぺん」ということを多くの人に知っていただきました。

そこで、この情報誌を体感できるイベントを開催しようという機運が盛り上がり、秋の一大イベント「おおさかのてっぺんフェスティバル」の実現となったのです。

まず、観光体験として、「観光ガイドツアー」、「足湯温泉」、「能勢の味わいコーナー」、文化体験として、「人形浄瑠璃体験講座」、農林業体験として、能勢米でお団子を作る「料理教室」、「丸太切りゲーム」、子ども達には、ちびっこ広場として「絵本の読み聞かせコーナー」等を実施しました。

また、「能勢環境フォーラム」も同時開催し、本



能勢町観光情報誌「おおさかのてっぺん」

おおさかのてっぺんDE
年は「大阪 — 受けたい授業」と題した講演会等、子どもから大人まで、多くの人々に能勢の魅力を楽しみながら、知っていただくイベントを実施しました。

今後も、創意工夫を凝らしながら、町を代表するイベントに育てて参りますので、機会がございましたら、是非、ご来場ください。皆様のご参加をお待ちしております。

● お問い合わせ先 ●

能勢町環境創造部地域振興課
(浄るりシアター内)

TEL : 072-734-3241